

令和4年度 介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 パッケージモデル事業 第1回研修会

富山県福祉カレッジ 富山県介護実習・普及センターでは、令和2年度より厚生労働省が実施する「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」の相談窓口として事業を展開しています。今回、パッケージモデルの研修会として「介護の質を高めるための生産性と働きがいの向上への取り組み」を開催します。外部環境が大きく変化し、ロボット、ICT、科学的介護、働き方改革など様々なフレーズが飛び交う今、これからの介護経営や現場にとって大事な要素を学び、ともに実践していただく仲間を求めています。ぜひこの機会にご参加いただき、ご検討ください。

日時

令和4年7月29日（金） 13:00～16:30

参加無料

場所

富山県総合福祉会館

サンシップとやま 1F 福祉ホール（富山市安住町5番21号）

※ 開催日が迫っておりますので、必切の日時を厳守ください。こちらで人数の制限をさせていただきます。

講演
内容

「介護の質を高めるための現場の 生産性&働きがい向上とは」

13:10～13:25 行政報告 厚生労働省 老健局 高齢支援課 佐々木憲太 氏

13:25～13:40 NTTデータ経営研究所 足立 圭司 氏

13:40～13:55 富山県厚生部高齢福祉課 山崎 貴史 氏

13:55～15:00 情報提供 安全なケア研究所 代表 上田 喜敏 氏

15:00～15:20 質疑応答

15:20～15:30 休憩

15:30～16:30 実践ワークショップ



実践ワーク
ショップ

「経営者として働きがいのある現場づくりを どうリードしていくか 実践ワークショップ」

鎌田 大啓 氏（かまた ともひろ）
株式会社TRAPE 代表取締役

※ 厚生労働省の推進する介護現場の生産性&働きがい向上、介護ICT導入などに関して豊富な実績を有しており、本事業においてモデルとなる事業所への伴走支援も担当



対象

富山県内の介護事業所の施設長、経営層

お申し込み
は裏面に

問い合わせ先 富山県介護実習・普及センター
TEL : 076-432-6305
FAX : 076-432-6307
E-mail : robot@wel.pref.toyama.jp

セミナー 申込書

FAXで本紙を送信 **076-432-6307**

または

PCからこちらの Eメールアドレス へお申し込み ↓

E-mail : robot@wel.pref.oyama.jp

申込期限：令和4年7月19日（火） 厳守

申込み事業所情報

法人名・事業所名		担当者名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	

参加者情報

参加者氏名	参加者役職	メールアドレス等

申込時アンケート

- 今回のセミナー参加のきっかけは？（ひとつ）
 - 現場に課題が多くなるとかしたい
 - 業務改善を始めたい
 - 業務改善を始めたいが上手くいっていない
 - ICT/ロボット導入を行いたい
 - その他（以下に記入）
- 業務改善活動をしたことがありますか？（ひとつ）
 - ある（上手くいった）
 - ある（現在取組中）
 - ある（上手くいかなかった）
 - ない（これから取組む予定）
 - ない（検討中）
- 厚労省の生産性向上ガイドラインについて（ひとつ）
 - 役立った
 - 読んだがそれだけでは上手く取り組めない
 - まだ読んでいない
- 業務改善の成果を出すには何が必要ですか？（2つまで選択）
 - 経営層のコミットメント
 - ミドルリーダー層の頑張り
 - 現場スタッフの頑張り
 - 外部専門家による伴走支援
 - その他（以下に記入）
- 業務改善にかかわる助成金・補助金を活用したことがありますか？（ひとつ）
 - ある（ICT/ロボット導入）
 - ある（業務改善支援）
 - ない（これから活用したい）
 - ない（活用予定はない）
- 都道府県の基金を用いた業務改善支援事業（専門家費用の1/2補助など）について（該当をすべて選択）
 - 自分の地域で支援事業があるかどうか知っている
 - 自分の地域で積極的に支援事業を行ってほしい
 - 事業所単位での支援なら積極的に申込みたい
 - 地域のモデルとなるための支援なら積極的に手上げしたい
 - 特にいま必要とはしていない

<講師への質問など>